

# カリキュラム

機構施設名：大分職業能力開発促進センター  
 実施機関名：学校法人コア学園

(D)情報発信	SNSを活用した情報発信
インターネット活用	

コースのねらい	広報に用いるSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の利用方法と、ネット炎上が企業及び従業員に与える損害や被害に関する事例を通してSNSに潜む危険性を理解し、SNSの正しい活用方法と情報発信方法を習得する。
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間(H)
	1	SNSの活用	(1) 主要SNSの種類と特徴 SNSごとの特徴やユーザー数、ユーザー層などについて理解を深める。 X, Instagram, TikTok, Facebookなどの違いについて説明する。  (2) SNSの役割: 広報・ブランディング・採用・販促 企業や団体の「最新情報」をタイムリーに伝えることで、関係者(顧客・求職者・取引先など)に周知・関心を促す。 Instagram上で一貫性のある投稿やビジュアル、発信トーンを使うことで、「らしさ」や「世界観」を構築し、企業価値を高める。 フォロワーとの関係構築・ファン化戦略で継続的に関わろうとしてくれる存在をいかに作り出すかを学ぶ。	1.0
	2	情報発信	(1) Canvaの登録・操作 Canvaのアカウント登録をして使用できるようにする。 基本的な画面構成 基本操作の確認  (2) 伝わる発信のポイント(5W1H、視覚要素、トーン)についてより魅力的な発信をするための考え方・ポイント  (3) バナー広告・動画などの作成 ポイントを踏まえて簡単にバナー広告や動画を作成する	4.0
	3	SNSの危険性	(1) 炎上の原因と事例紹介 炎上とは? 炎上の主な原因 実際の炎上事例 炎上を防ぐための心得  (2) 炎上についてケーススタディ&ディスカッション 良い発信/悪い発信の見極め演習 炎上リスクがある投稿を考えるワーク チームでSNS活用プランを立てて共有	1.0
合計時間				6.0

カリキュラム作成のポイント
受講者のご要望に応じて講義内容を柔軟に追加・変更できる体制を整えております。 また、講義では関連分野や当該分野の最新情報を随時取り入れ、実践的な学びを提供します。 更に、事務担当者がサブ講師として授業をサポートし、初心者の方や途中参加者にも丁寧に対応可能です。

訓練に使用する機器等								
<table border="1"> <tr> <th>●機器・ソフトウェア(受講者用)</th> <th>●機器・ソフトウェア(講師用・その他)</th> </tr> <tr> <td>                     ・PC(受講人数分)                      OS: Windows11                      アプリケーション: Canva                 </td> <td>                     ・PC(講師用) ・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード                      OS: Windows11                      アプリケーション: Canva                 </td> </tr> <tr> <th>●使用するテキスト</th> <th>●その他</th> </tr> <tr> <td>独自テキストまたは受講者に応じて市販テキスト</td> <td></td> </tr> </table>	●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他)	・PC(受講人数分) OS: Windows11 アプリケーション: Canva	・PC(講師用) ・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード OS: Windows11 アプリケーション: Canva	●使用するテキスト	●その他	独自テキストまたは受講者に応じて市販テキスト	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他)							
・PC(受講人数分) OS: Windows11 アプリケーション: Canva	・PC(講師用) ・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード OS: Windows11 アプリケーション: Canva							
●使用するテキスト	●その他							
独自テキストまたは受講者に応じて市販テキスト								

利用事業主に用意を求める機器等	備考
・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード ・マーカー(赤・黒) ・受講者が使用するPC ※上記の準備が難しい場合は、講師側より持ち込み可能	閲覧確認用に受講者が使用中のスマートフォンがあれば尚良し